

団体活動と私

ジェイマルエーでの活動

グループ：A4，名前：ファンタイリーン

1. 紹介文

私にとって大切なコミュニティは団体で活動である。なぜならというと：

- _ 団体の中で必ず一体である。各部分は自分のためではなくて団体のために一緒に頑張らなければならない。
- _ 各活動は決められている規則のもとに行う。
- _ 各メンバーの活動の位置は能力により配置することが必要である。

具体例：

私は今ジェイマルエーというスーパーでアルバイトをやっている。そこで色々なことが観察することができた。例えば：正社員とアルバイトの人は別々な仕事をやり、時間、お客様の量により各部分のしごとが違う。そしていつもスーパーに買い物を買いに行っているがそこで働くまで色々な出来事が学べた。当たり前のことだとおもっていたがそう簡単ではない、管理人者や会社などから深く考えたことかもしれない。小さいサービスでも面白いと思う。ちょっと思い出してみましよう。あなたはスーパーに行って商品はきちんと並んでいるね。これは少なくとも3つのサービスを隠している。まずは、前だし（お客様は商品をさがす時間がかからないおうため全品の名前をできるだけ前に出す。）そしてお客様の対象（子供など）によって商品の位置を決まっている。次に特売の商品はできるだけいっぱい出すのでスーパーをぐるぐる回ってどこにも見えるはずである。だから店員は商品出す時この規則を守らなければならない。そこには私にとって大切な人は店長である。店長は全体を観察してスーパーの活動をズームに流す。

2. インタビュー相手まで

インタビュー相手として私の店長を選びました。それは簡単にいうと店長はスーパーのコミュニティをよく知っているひとです。先日、一度店長に対してスーパーに一番大切なコミュニティは何ですかと店長を聞いてみた。“実は我々に対してお店のため働いて、なんに言ってもやっぱりお金をかせぐためです。だから高く売れるとお客様が来ない、または安く売れるなら利益がないそして、ほかの店と競争するのでバランスを考えなければなりません。そして、私だけでなんにもできないから皆の力をかせるのでやっぱりコミュニケーション力とかチーム力とかが必要です。皆は同じ目標に向けてほしいです。だから一番大切なコミュニティはコミュニケーション力とチーム力です。”と話しました。私にはいつも店長は親切で穏やかなひとを感じます。色々話して色々応援していつもせっかく日本に来て勉強忘れず、今のお金は将来のためじゃないと言われました。店長から色々学べました。

3. インタビューの結果

先週の金曜日に店長にインタビューを行いました。一時間ぐらいインタビューしたいのですが年末だから店長はあまり時間がないので20分ちょっとしかインタビューできなかった。話の内容は下のよう書いてあります。

私は実は団体の活動、言い換えるとこの場合はお店の管理仕方、経営まだ言えないがお店の背景し方とかに興味を持っています。店長に対して一番大事なことはなんだと思いますかと店長に聞きました。店長は“一番大事なことを聞かれるならやっぱり人間関係しか言えないね。なぜなら言う和我々はスーパーを運営するから何といてもお客様が大事な対象ですね。お客様が来なければお店が困る。お客様が来るために色々なことを考えなければなりませんよ。他のスーパーと競争するからなかなか難しいことですよ。だから人間関係がうまくいけばきっといいと思いますよ。そして皆さんにも同じですよ。皆さん頑張らなければお店は倒産するはずですよ。リーン君達は仕事をやってくれて助かりるんですが勉強はまず忘れないでください、頼むよ。”と答えました。私は仕事をしながら色々なことを見つけました。例えば洗剤とかトイレットペーパーなどの日用商品はいつもお店の奥に置かれています。それは何にか意味を隠していますかと聞きました。店長は“なかなかいいことを見つけましたね。洗剤とかの日用商品は毎日使わなければならないので毎日買いに来るお客様がいっぱいいるはずですよ。でもそれだけ買うならお客様の場なら時間もったいないし私たちの場合なら経営チャンスももったいない。詳しくいいますとお客様が洗剤とかトイレットペーパーなど買うために、悪い言葉ですがお客様を遠く行かせてその途中で他の商品あるいはついに食べたい、買いたい商品をあつて買ってしまつて欲しいよ。そのことによりお店は利益ももらえるんですね。ほとんどのスーパーは多分この点を共通するんですよ。実は皆さんやっている仕事は色々なみを隠しています。”と答えました。私は二年間東京に住んでいました。毎日新聞配達をやっていたので色々なスーパーのチラシを見て特売の商品があつて買いに行ったがなぜお店はチラシを使わないんですか。東京と秋田はかなり違いますね。まずは東京の新聞を読む人は多いからチラシが多ければ多いほどお客様も増える。そして東京ってやっぱり競争が激しいのでそうしなければならないのです。秋田は新聞を読むひとが少ないわけではないが密度が薄くてなかなか難しいね。と答えました。

本当に長く続きたいですが店長は暇な時間があまりないからそこまで話しました。今はアルバイトとしてやりますが小さいことから学んで、真似して、きっといいとおもいます。

4. 団体活動と私

私は日本に来て本当に日本のサービスに興味を持っています。なぜならという私の国ではお店やスーパーなどの店員のマナーはいい所もありますが、悪いところはまだいっぱいあります。その態度を改善したいと思います。全部は出来ませんが自分のお店や会社などの社員のマナーは日本人の働き方のようになりたいと思います。そのために自分の専門だけではなく今アルバイトとしてやっているところや将来働く会社などのマナーを学んでいきたいと思っています。そして店長のいった通りコミュニティで大事なものはコミュニケーション

ン力ですので今から日本で勉強している仲間だけでなくベトナムの友達そしてできれば他の国の友達は自分とおなじ目標を求めたいと思います。実は今日本で勉強していますが将来ベトナムに戻って働くつもりです。でも、本当にベトナムの働き環境と日本のとかなり違う点が多いのでベトナムに戻ってもすぐ慣れることができないから友達が必要です。ですから、コミュニティ力、リーダーシップ力、人間関係を学ばなければならないので、今ジェイマルエーで働く機会をきっかけにそれを少なくとも学びたいというわけです。

5. クラスについての感想（改善を希望する点）

この授業のおかげでいろいろな練習ができました。まずはグループの活動を計画し方、文章の書き方そして発表のし方、インタビューのし方など学びました。まだ、うまくできなかったがとっても貴重な経験だと思います。今回のグループの仲間は日本人だけではなく韓国人のイムさんもいるから話の内容が豊富になりました。最初はこんなに長い文章を書くことができないとおもいましたが書けば書くほどとても面白いといよりやるきがいっぱいありました。さらに、皆に発表のあとで皆からの質問を聞いて答えて、そして皆の発表のあと、自分の考え方、質問など聞いて答えてくれてとてもいい練習だと思います。これはこんかいの授業だけでなくこれから先に説明会とか参加するのが多いから今回の経験をもとに練習しておけばきっと役に立ちます。

でも、わたしにとってはちょっと改善を希望する点があります。皆に発表する時、読むというより自分のことばで発表したほうがいいと思います。いいかえると必要な部分だけはなします。そうすると時間がかかりません。途中で休憩を取って昼ごはんを食べた後いくら頑張っても働き効率は50%を超えないのです。さらに、次に授業がある人もいるから、この授業を終わったとたん他の授業に入ると辛くなりますので。この点を変ったほうがいいとおもいます。